



社会福祉法人玉依会

令和6年度事業報告書

拠点区分 なの花認定こども園

拠点区分 さんてらすなの花

拠点区分 なの花のぎ認定こども園

拠点区分 ハピリなの花



令和7年6月9日

目次

第一章	なの花認定こども園拠点区分	
	なの花認定こども園サービス区分・・・	2
	遊学館なの花サービス区分・・・・・・	8
	法人本部サービス区分・・・・・・・・・	11
第二章	さんてらすなの花拠点区分	
	・・・・・・・・	13
第三章	なの花のぎ認定こども園拠点区分	
	なの花のぎ認定こども園サービス区分	18
	遊学館なの花のぎサービス区分・・・	26
第四章	ハピリなの花拠点区分	
	・・・・・・・・	29

第一章 なの花認定こども園拠点区分 なの花認定こども園サービス区分

1. こども園の運営

(1) 定員 110名

(2) 年齢別入所児童数

組名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
いちご	乳児	5 (2)	5 (2)	6 (0)	11 (0)	11 (0)	12 (0)	12 (0)	12 (0)	12 (1)	12 (1)	12 (0)	12 (0)
さくらんぼ	1歳児	18 (1)	18 (1)	18 (1)	18 (0)	18 (0)	18 (0)	18 (0)	18 (0)	18 (1)	18 (2)	17 (4)	18 (4)
りんご	2歳児	20 (2)	20 (2)	20 (2)	19 (1)	20 (1)	20 (2)	20 (2)	20 (2)	20 (4)	20 (2)	20 (2)	20 (2)
たんぽぽ	3歳児	20 (3)	20 (3)	20 (3)	20 (2)	20 (2)	20 (2)	20 (2)	20 (2)	20 【1】 (3)	20 【1】 (5)	20 【1】 (4)	20 【1】 (4)
すみれ	4歳児	19 (2)	19 (2)	19 (3)	18 (2)	18 (2)	18 (2)	18 (2)	17 【1】 (1)	17 【1】 (1)	17 【1】 (1)	17 【1】 (1)	17 【1】 (1)
ひまわり	5歳児	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (2)	19 (3)	19 (2)	19 (2)	19 (2)
	計	101 (11)	101 (11)	102 (10)	105 (6)	106 (7)	107 (8)	107 (8)	107 (7)	108 (13)	108 (13)	107 (13)	108 (13)

()は保育短時間認定の児童数 【 】は1号認定こども

(3) 職員

① 新規採用4名

常勤保育教諭（正規） 2名

常勤栄養士（正規） 1名

常勤調理員（パート） 1名

② 退職者

常勤保育教諭（正規） 2名

常勤保育教諭（臨時） 1名

(4) 職員会議の開催状況

① 職員会議 月2回

② 未満児・以上児部会 月1回

③ 給食委員会 月1回

上記以外に、行事等必要に応じ臨時の職員会を招集

④ 事故発生防止委員会 3回

2. 教育・保育計画

(1) 教育・保育の基本理念

子ども達の健やかな成長を願い、愛情と真心をこめて保育を行う。子どもたちの成長の喜びを家族の方や地域の皆さんと共有し夢を持つ子どもを育て、社会に貢献する。

(2) 基本方針

- 「情緒が安定し、健康で安全に過ごせる生活環境を用意する」
- 「家庭や地域社会との連携を密にし、家庭教育を補完する」
- 「本物体験を通し豊かな想像力や表現力を育てる」

(3) 教育・保育目標

「いのちを輝かせ、生き生きと自己を表現し、自らの能力や可能性を發揮し、未来をきり開いていく子どもを育てる」を教育・保育目標とする。

(4) 教育・保育時間

1号認定子ども（教育標準認定）

午前8時45分～午後4時15分

2号・3号認定子ども（保育認定）

午前7時15分～午後7時（平日のみ延長保育時間午後6時15分～午後7時）

※詳細は重要事項説明書に記載

(5) 教育・保育内容

- ① 乳児クラスは担当制を取り入れる。子どもの日々の記録を行ない基本的な生活習慣の確立や一人ひとりの成長や個々の発達を促す保育を実施する。
 - ② 『土遊び』など、自然との本物体験を通して熱中して遊ぶ力や感性を育てる。体験の中から生まれる活動を大切に、喜んで表現をする心を育てる。
 - ③ 花や野菜を植えたり小動物を飼育することで、成長の様子を観察したり愛着心が芽生えるようにする。
 - ④ 大庭地区の市民農園を借用し四季折々の野菜生育に携わる経験を増やす。
 - ⑤ プール遊びを積極的に行い、水への恐怖心を無くし水遊びを楽しむ。
 - ⑥ 0歳児からの描画・製作、絵本の読み聞かせを行う。
 - ⑦ 3歳児以上の年間指導計画に知育遊びを取り入れ、遊びの中でルールを身に付けたり集中力を養う。
 - ⑧ 「花もちづくり」「笹まきづくり」「味噌づくり」などを体験し食べ物大切さと日本古来の食文化を学ぶ。
 - ⑨ ストーリーテリングおはなしタムタム（月1回）を通じて、聞く姿勢と物語の楽しさを学ぶ。
 - ⑩ 「安心」「安全」「おいしい」をテーマにした給食を実施する。育てた野菜を使いクッキングなどを通して『食』の大切さを伝える。
 - ⑪ 4歳児・5歳児の活動において、ダンス講師の指導のもと（隔週1回）体幹を整える運動と音楽を感じながらヒップホップダンスを行う。
 - ⑫ 5歳児は島根県サッカー協会の指導員によるサッカー教室（月1回）を行う。
- ※ 具体的な保育内容については、「全体的な計画」「年間指導計画」にもとづき、「月案」「週案」にまとめた。

(6) 外部講師、招待

内容	講師・招待	回数（年間）
ストーリーテリング（おはなしタムタム）	北郷素子先生	11回
ダンス（基礎体幹づくり）教室	門脇のぞみ先生	48回
陶芸製作	むめい窯	1回
キッズサッカー教室	島根県サッカー協会	12回

(7) 実施した特別保育事業

- ① 延長保育事業
- ② 一時預かり保育事業

(8) 主な行事

月	行事	備考
4	入園式	
5	親子田植え体験、内科健診	保護者会総会 ⇒書面議決
6	笹まきづくり、個人面談	
7	プール開き、七夕会、歯科検診	
8	おまつりごっこ	3歳以上児
9	親子バス遠足、稲刈り	
10	なの花っこ運動会、内科健診	
11	造形遊び展、一斉開放、焼き芋パーティー	
12	クリスマス会、味噌汁パーティー	
1	味噌づくり体験	
2	節分の会、なの花っこ発表会	
3	花もちづくり、お別れ会、卒園式、入園前説明会	
毎月	誕生会、お弁当の日（7・8・9月を除く）、避難訓練、ピカピカデー（掃除強化日）、おはなしタムタム（ストーリーテリング）、ダンス教室、キッズサッカー教室	

3. 給食・食育

- ① 食物アレルギーのある子どもには、アレルギー疾患生活管理指導表とアレルギー除去食依頼書の提出を求め、家庭と連絡を取り合いながら除去食で対応する。
- ② 毎月「和食の日」を設定し、利用者様に和食の良さ伝える。
- ③ 毎月「カミカミデー」を設定し、よく噛んで食べる事の大切さを指導すると共に咀嚼力を鍛える献立作りをする。
- ④ 毎日給食の献立を展示し、保護者様から意見を聞けるようにした。また、要望があればレシピを公開した。
- ⑤ 「笹巻づくり」「味噌づくり」「花もちづくり」を通じて、日本古来の食文化を学んだ。
- ⑥ 園舎裏の農園を借用し栽培した野菜を用いた「クッキング」により、生育や収穫の体験が『食べる』喜びへと一貫した食の指導となった。
- ⑦ 『米作り』を通して、「米」のできる過程を観察したり、農業の大変さを学んだりした。

(1) 乳児

家庭での離乳食の進行状況にあわせて進めていった。離乳食の進め方の指導を行った。

(2) 1～2歳児

完全給食に加え、9時と15時におやつを実施。2歳児は、クラスで栽培した野菜などをクラスで調理し、食への興味を広げる体験をした。

(3) 3歳児

完全給食と15時におやつを実施。保育園で栽培した野菜などをクラスで調理し、食事づくりの大変さを体験した。

(4) 4～5歳児

完全給食と15時におやつを実施。畑で子ども達が栽培した野菜をクラスで調理し、生育と結び

つく食育環境を整えると共に食事づくりの大変さを体験した。

- (5) 延長保育児を対象におやつを提供した。

4. 健康管理の実施状況

(1) 児童

① 小児科

年2回(5月、10月)保育所嘱託医(いしいクリニック)による健康診断を実施。5月、10月で健診できなかつた場合は個別に受診。

② 歯科

7月に保育所嘱託医(浜田歯科医院)による検診を実施。検診できなかつた場合は、個別に嘱託医クリニックにて検診。

③ 各種検査

6月に検尿検査を実施。(3歳児クラス以上の子どもを対象)

(2) 職員

① 定期健康診断

島根県環境保健公社にて、全職員を対象に健康診断を実施

② 検便

乳児室に関わる職員、調理員は毎月「赤痢菌、サルモネラ菌、O-157」の検査を実施。また一般職員に関しては、年4回同様の検査を行った。

5. 施設管理

(1) 園舎内外のおもな備品・補修・整備(軽微なものを除く)

年月日	資産の種類	名称	取得価格
令和6年12月13日	修繕	遊戯室の床の修繕工事	1,287,000円
令和7年2月19日	車両運搬具	デイズルークス	1,140,000円

(2) 災害・防犯対策

① ア)避難訓練(月1回)

イ)広域避難所避難訓練(大庭小)(年1回)

② 消防署通報訓練(年1回)

令和6年11月29日、松江市南消防署の指導で避難訓練及び消化訓練を実施

③ 防火設備保守点検(年2回)

④ 施設安全点検(月1回)

⑤ 消火訓練(月1回)

⑥ 救命救急講習(年1回)

松江市南消防署の指導で救命救急講習を実施(6月)

⑦ 不審者対応訓練(年1回)

令和7年1月20日、避難訓練の一環で児童、職員を対象に不審者対応訓練を実施

⑧ 交通安全教室・指導

年長組を対象に、交通安全(横断歩道の渡り方等)について実地で指導、また絵本を活用して学習した

6. 地域団体、施設、住民と実施した交流事業

	団体・施設	内容
令和6年6月11日	大庭地区の幼児教育施設	年長児の交流会(山代郷正倉跡)

令和6年10月27日	大庭公民館文化祭	年長児の学習発表（縄跳び）
令和7年3月7日	大庭小学校	年長児の学校探検

7. 研修他

(1) 職員の外部研修への参加状況（オンライン研修含む）

月日	名称	備考
令和6年4月15日	新任職員マナー研修	市川
4月23日	特別支援教育コーディネーター説明会	能登、青山
5月15日～6月28日	保育士等キャリアアップ研修（乳児保育）	福島
5月15日～6月28日	保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）	野津、飯島
5月16日	幼保認等職員キャリア研修	能登、青山
5月28日	プール講習	野津
5月30日	幼保認等職員スキルアップ研修	野村亜、今井
6月5日	令和6年度管理職研修	岸本
6月13日	幼保認等職員スキルアップ研修	今井、小野
6月19日	中堅研修	松本奈
6月25日	幼保認等職員安全管理研修	田原
7月24日	幼保認等職員安全管理研修	松本奈
7月25日	幼小連携管理職研修	岸本
8月2日	幼保認等職員スキルアップ研修	林原
8月6日	実習指導者研修（大阪健康福祉短期大学）	青山
8月7日	体づくり研修	野津
8月23日	幼児教育推進研修	能登
8月27日	幼保認等職員スキルアップ研修	安立
9月2日～4日	保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）	野村莉
9月3日	幼保認等職員人権教育研修	野村亜
9月5日	特別支援教育コーディネーター研修	青山
9月10日	幼保認等職員スキルアップ研修	林原
9月24日～26日	保育士等キャリアアップ研修（障がい児保育）	川谷
10月29日～31日	保育士等キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）	野津、二岡
11月7日	子どもの発達と日々の保育向上研修	野村莉
11月20日～22日	保育士等キャリアアップ研修（保育実践）	杉谷
12月2日～4日	新任保育士・保育教諭研修	大越
12月4日	幼保認等職員安全管理研修	能登
1月16日	幼小連携・接続研修	羽賀（川谷）
1月24日	不適切保育防止研修	岸本
1月31日	幼保認等職員安全管理研修	福間
1月14日～2月28日	保育士等キャリアアップ研修（食育・アレルギー）	野村莉
1月14日～2月28日	保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）	今井

(2) 施設内研修の実施状況

月日	名称	備考
----	----	----

令和6年5月28日、29日	救命救急講習（松江南消防）	
令和6年6月24日、26日	事故予防研修（プール遊びについて）	
令和6年9月10日～12日	人権研修（不適切保育について）	
令和6年12月5日	保育訪問指導（こども政策課）	

8. 福祉サービスの質の向上のための措置等

保育所として自らのその提供する保育の質の評価を行い、質の改善を図る

- (1) 保護者向けアンケート調査を3月に実施
全21問5段階評価及び自由記入欄
※令和6年度内に園内、ホームページに公開予定
- (2) 職員向けアンケート調査を3月に実施
全43問4段階評価

9. その他

- (1) 実習生・ボランティア受入実績等

① 実習

派遣元／	日時／期間	受入人数
大阪健康福祉短期大学	令和6年9月17日～30日	1名
大阪健康福祉短期大学	令和6年10月23日～11月5日	1名

② ボランティア、インターンシップ

派遣元／	日時／期間	受入人数
島根県立大学	令和6年12月	1名
大阪健康福祉短期大学	令和7年3月	2名

③ 各種協力

派遣元／	日時／期間	内容
特に無し		

- (2) 怪我・事故報告

月日	内容	備考
令和6年4月23日	0歳児 誤飲（ミルクの種類間違い）	異常なし
令和6年7月9日	0歳児 誤飲（水性マーカー）	異常なし
令和6年10月29日	2歳児 挟み込み（右足小指擦過傷）	県へ報告・治癒
令和6年11月15日	1歳児 指で突く（右角膜びらん）	治癒
令和7年1月14日	4歳児 体勢を崩す（左肘肘内障）	治癒
令和7年2月10日	1歳児 挟み込み（左手薬指打撲）	治癒

- (3) 意見・苦情報告

月日	内容	対応
令和6年5月27日	1歳児クラス保護者より 5月22日の保育参観に参加 朝の会の様子 ・担任が子どもの名前を呼んで返事をする場面で、先生が子どもの名前を憶えていない、間違える、呼ばれていな	降園時に主幹が対応 ・保護者の話を傾聴し、不手際があったことや不快な思いをさせてしまったことを謝罪する ・4月当初から担任間の連携不足、人間関係の不和が続いていたことも発生原因の

	い子どもがいるなどした。ちょうど該当の子どもの保護者も参観に来ていた ・周りの先生も何も言わないし、憶えていないなら他の先生がやればいいのかと思った。あまり雰囲気が悪くなかった	一端と考えられる。 ・後日、園長より、担任2名に対し、保護者の信頼回復に努めるとともに、担任間の連携、人間関係の改善も職務の一部として態度を改めるよう注意した
--	---	--

遊学館なの花サービス区分

1. 放課後児童クラブの運営

- (1) 定員 30名
- (2) 年齢別入所児童数

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
2	13	13	13	13	13	13	13	13	13	12	12	12
3	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	39	39	39	39	39	38	38	37	37	36	36	36

- (3) 職員の異動等
 - ① 新規採用 なし
 - ② 途中異動 1名 (遊学館なの花のぎよりアルバイト1名)
 - ③ 退職 1名 (非常勤1名)
- (4) 障がいを持つ児童の受入れ
職員2名を加配

2. 支援の実施状況

- (1) 支援の基本理念
「一人一人の子どもを心から愛し、大切に育てる」
- (2) 基本方針
 - ① 「情緒が安定し、健康で安全に過ごせる生活環境を用意する」
 - ② 「家庭や地域社会との連携を密にし、家庭教育を補完する」
 - ③ 「本物体験を通し豊かな創造力や表現力を育てる」
- (3) 支援目標
「よく遊び、よく学ぶ」を保育目標とし、『目指すこども像』を以下のとおりとした
 - ① 自学自習できる子

- ② 何事にも進んで参加できる子
- ③ 思いやりのある子

(4) 支援時間

- ① 放課後 ～午後 7 時（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～午後 7 時）
- ② 午前 8 時 00 分～午後 7 時（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～午後 7 時）

(5) 支援内容

- ① 運動、絵画・造形表現を取り入れながら支援のねらいをたてた。
- ② 平常の宿題や課題を児童クラブにいる時間に終わらせるよう努めた。
- ③ 夏休みの学校からの課題や自由研究を、児童クラブでフォローした。
- ④ ラキューや海外のボードゲームなどを取り入れ、家庭にはない遊びを提供した。
- ⑤ 1、2年生については支援員が小学校まで迎えに行き、児童クラブへの移動を支援した。
- ⑥ 適宜換気を行い、うがい、手洗い、消毒をする、マスクを着用するなど感染症対策を行った。

(6) 課外活動

月日	内容
令和 6 年 7 月 22 日	盆提灯作り
令和 6 年 7 月 29 日	1 年生① 紙すき体験（安部榮四郎記念館）
令和 6 年 8 月 2 日	1 年生② 紙すき体験（安部榮四郎記念館）
令和 6 年 8 月 7 日	大庭地区社会福祉協議会児童福祉部交流会
令和 6 年 8 月 8 日	バス遠足（奥大山ブナの森工場・ブルーベリーファーム）
令和 6 年 8 月 9 日	2 年生 紙すき体験（安部榮四郎記念館）
令和 6 年 8 月 26 日	3 年以上 カヌー体験（秋鹿なぎさ公園）
令和 6 年 8 月 29 日	クラブ夏祭り
令和 6 年 12 月 7 日	さんてらすなの花児童と交流
令和 6 年 12 月 27 日	お楽しみ会
令和 7 年 1 月 18 日	吹奏楽鑑賞（大庭ブルースターズ）
令和 7 年 3 月 19 日	サンライフ体育館で遊ぶ
令和 7 年 3 月 28 日	ハピリなの花児童と交流

(7) 外部講師

月日	講師
令和 6 年 8 月 7 日	大庭地区社会福祉協議会児童福祉部

(8) 小学校等との連携

内容	名称
令和 6 年 3 月 28 日	なの花保育園卒園児に関する引き継ぎ

3. 給食・食育の実施状況

- ① 給食（長期休業中のみ）を提供した。また砂糖はてんさい糖を使用するなど調味料にもこだわった。
- ② おやつ等を児童が作ることで、調理する楽しみも学習した。

4. 健康管理の実施状況

- (1) 児童
保護者や学校に、児童の健康状態を確認しながら支援に努めた。また、登所時には全員検温、手指消毒を実施した。
- (2) 職員
定期健康診断を環境保険公社にて、健康診断を実施した。

5. 施設管理

- (1) 災害対策
- ① 避難訓練（年2回）
 - ② 通報訓練（年1回）
 - ③ 防火設備保守点検（年2回）
 - ④ 施設安全点検（月1回）
- (2) 園舎内外のおもな備品・補修・整備（軽微なものを除く）
なし

6. 研修

- (1) 職員の外部研修への参加状況

月日	名称	目的	受講者
令和6年5月9日 5月14日	普通救命講習	万一の事故に備えて救命方法について学ぶ	支援員 5名
令和6年6月13日	支援の必要な子どもの理解と接し方Ⅰ	支援の必要な子どもについて理解し、基本的な対応を考える	周藤 竹村
令和6年10月11日	アンダーコントロール講座	よりよい人間関係の作り方や子どもとの接し方について学ぶ	周藤 竹村
令和6年10月29日	安全管理研修	初期消火・通報の仕方を学ぶ 施設やげこうじの防犯対策を学ぶ	山宮
令和6年12月5日	支援の必要なこどもの理解と接し方Ⅱ	支援の必要な子どもへの対応について具体的に考える	恩田朋
令和6年2月19日	実践に学ぶ児童クラブ、子ども教室の取組紹介	実践紹介を通じて各クラブの取組を充実させる	山宮

7. 松江民設児童クラブ連絡協議会への参加

- (1) 目的
松江市に所在する民設児童クラブが、放課後児童の在り方に関して互いに連絡し問題点解決のための協議を行う
- (2) 会議・事業

月日	内容
令和6年5月23日	松江民設児童クラブ連絡協議会 スポーツ大会に関する協議
令和6年6月6日	第9回スポフェス運営協議会
令和6年6月19日	第9回スポフェス競技委員会
令和6年6月27日	第9回スポフェス最終打ち合わせ

8. その他

(1) 事故報告

特になし

(2) 利用者からの意見・苦情

特になし

法人本部サービス区分

1. 役員

事業年度にかかる役員は次のとおり

社会福祉法人玉依会 役員名簿

令和6年4月1日現在

役職名	氏名	生年月日	〒	住所	職業	任期	特別関係人の有無
理事	福島美佐子				無職	令和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	無
理事	浅津寿広				社会福祉法人ねむのき福祉会役員(保育所施設長)	令和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	無
理事	権代恵美				認定こども園職員	令和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	無
理事	山宮道大				児童クラブ職員	令和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	無
理事	能登朋子				認定こども園職員	令和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	無
理事	岸本和馬				認定こども園職員	令和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	無

監事(運営)	小松原秀顕				司法書士	和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	
監事(財務)	寺本敏徳				社会福祉法人ねむのき福祉会役員	和5年6月26日～令和7年定時評議員会終結のとき	

2. 評議員

事業年度にかかる評議員は次のとおり

社会福祉法人玉依会 評議員名簿

役職名	氏名	生年月日	〒	住所	職業	任期	特別関係人の有無
評議員	神庭 健治				会社役員	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無
評議員	上田 泰子				会社役員	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無
評議員	宮原 展子				会社役員	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無
評議員	作野 美樹				会社役員	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無
評議員	田中 隆雄				保護司	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無
評議員	高橋 松雅				団体職員(社会福祉法人敬仁会)	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無
評議員	原田 友里				会社員	令和3年6月24日～令和7年定時評議員会終結の時	無

3. 評議員選任解任委員

任期：令和2年定時評議委員会終結の時～令和6年定時評議員会終結の時
評議員選任解任委員 3名

任期：令和6年定時評議委員会終結の時～令和8年定時評議員会終結の時
評議員選任解任委員 3名

4. 理事会

理事会の開催日とその内容

開催回	日付	議題／報告
第62回	令和6年6月7日	第1号議案 令和5年度決算・事業報告について 監事監査報告 第2号議案 拠点区分間の繰入支出について 第3号議案 評議員選任解任委員の選任について 第4号議案 規程の制定について 第5号議案 定時評議員会の招集について
第63回	令和7年3月18日	第1号議案 令和7年度事業計画について 第2号議案 令和7年度予算(拠点区分間の繰り入れ支出に)について 第3号議案 就業規則について 第4号議案 こども園運営規程(園則)の変更について

5. 評議委員会

評議員会の開催日とその内容

開催回	日付	議題／報告
-----	----	-------

第40回	令和6年6月25日	報告事項 第1号議案	令和5年度事業報告について 令和5年度計算書類及び財産目録の承認について
------	-----------	---------------	---

6. 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会の開催日とその内容

開催回	日付	議題
実施無し		

7. 役員研修

月日	名称	受講者
令和6年7月9日	令和6年度社会福祉法人指導監査説明会	理事1名、監事1名 事務長

8. 内部監査

令和6年6月5日、評議員2名、理事長、事務長立会いのもと実施

9. 監事監査

令和6年6月4日、監事2名が実施

10. 指導監査

実施なし

第二章 さんてらすなの花拠点区分

1. さんてらすなの花の運営

・放課後等デイサービスの運営

(1) 定員 10名

(2) 月別利用総数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
契約者数		24	24	24	24	24	24	23	22	22	22	22	22	277
開所日数		25	24	25	26	23	23	26	25	24	22	22	25	290
総利用回数	放課後	154	222	202	130	7	195	222	232	172	154	174	135	1999
	学校休業日	86	28	41	110	199	27	22	37	43	48	21	84	746

※解約者は年間通して2名 新規契約は一年を通して2名 休止は年間を通して4名(2名解約)

(3) 職員の異動等

① 開始時採用 0名

- ② 途中採用 1名
- ③ 途中退職 0名
- ④ 退職者 0名
- ⑤ 産休・育休 1名
- ⑥ 異動 1名（ハピリなの花より異動）

(4) 職員会議の開催状況

職員会議 月4回（原則火曜日：活動会議、水曜日：全体ミーティング）

身体拘束適正化検討委員会・虐待防止委員会（原則3ヶ月に1回実施）

虐待防止・権利擁護研修（原則3ヶ月に1回実施）

上記以外に会議等の報告を都度行う

・保育所等訪問事業の運営

(1) 月別利用総数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
契約者数	1	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
総利用回数	0	0	1	0	1	1	2	0	1	1	0	2

(2) 職員の異動等

無し

2. 支援の実施状況

(1) 支援の基本理念

子どもたちの健やかな成長を願い、愛情と真心をこめて支援を行う。

子どもたちの成長の喜びを家族の方や地域の皆さんと共有し、未来を描けるような支援を行う。

(2) 基本方針

① 障がい児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるように身体及び精神の状況、並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。

② 地域及び家庭と結び付きを重視し、保護者の所在する市町村、その他の指定通所支援事業者、指定障がい福祉サービス事業者、その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供するものとの密接な連携に努める。

③ 前二項のほか、児童福祉法（昭和22年法律第164号）及び島根県児童福祉法に基づく指定通所支援の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例（平成24年島根県条例第81号）に定める内容のほか関係法令等を遵守し、指定放課後等デイサービスを実施する。

(3) 支援目標

自己を表現しながら、自らの能力や可能性を発揮し、未来を切り開いていくことができるような支援を目標とする。

(4) 支援時間

① 放課後：30分～3時間（3時間30分以上は延長。1～3段階あり。）

② 午前9時00分～14時00分（5時間30分以上は延長。1～3段階あり。）

※1（30分以上1時間未満）2（1時間以上2時間未満）3（2時間以上）

(5) 支援内容

- ① 施設内の環境を整え、見通しを持って過ごすことや、自身で身辺動作が行いやすくなるよう支援を行った。
- ② 材料や道具、方法を工夫し、児童一人ひとりに合った活動を提供した。
- ③ 児童の言葉に耳を傾け、児童同士でのやり取りが成立しやすくなるようにフォローを行った。
- ④ 周辺の公共施設を活用し、季節の移り変わりを体験したり、文化に触れたりした。
- ⑤ 調理活動を通して、家事動作を体験する機会を設けた。
- ⑥ 学校休業日にはイベント等にも参加し地域との交流を行うことができた。
- ⑦ 植物を育て、手入れを行うにあたり、役割を持って取り組む活動の提供ができた。

(6) イベント活動

月日	イベント名
令和6年4月	花見、イチゴ飴、手話体験、体育館、菜園作り、カラオケ、輪投げ、クレープ、大掃除、進級会、パズル、運動公園～購入体験、割れないシャボン玉、マッサージ、筋トレ、ロシアン○○、鬼太郎ロード、ホットドッグ、トランプ、俳句作り、大庭広場、たわし作り、ドラゴンメイズ、フラパチーノ作り、和菓子、大縄、チーズボール、私は誰でしょう、生け花、ケイオス、誕生会、スタンプ作り
令和6年5月	サーキット、ドーナツ、看板づくり、かくれんぼ、水遊び、自販機購入、チャーハン、映画鑑賞、パズル、カードゲーム、コーン取り、かき氷、懸賞チャレンジ、釣り、イヤリング工作、おつかい、飛行機飛ばし、カフェ、壁面制作、インスタグラム、子ども企画 day、スリッパ輪投げ、豆掴み、似顔絵ゲーム、カードゲーム、跳び箱
令和6年6月	ケイオス、DVD鑑賞、虫歯予防（染め出し）、夏野菜、畑、新聞紙テント、ジュース作り、時計づくり、人間知恵の輪、おしり歩きゲーム、じゃこおにぎり、誕生日会、昼食づくり、クイズ大会、インスタグラム、風船バレー、選択たたみゲーム、めんこ、フルーツブッシュ、大掃除、コメダ珈琲、サーキット、トウモロコシを食べよう、海の生き物工作、お店屋さんごっこ、釣りゲーム、川遊び、かき氷
令和6年7月	ふりかけおにぎり作り、PCゲーム体験、はあっていうゲーム、大縄、散歩、七夕素麺、プラネタリウム、氷スライム、だるまさんの日常、料理、トランポリン、壁面制作、体育館、うちわ&風船あそび、心理クイズ、ルドー、観葉植物、洗車&掃除、プール、昼ご飯作り、お疲れ様会、はあっていうゲーム、サーキット、スノーズレン、体クイズ、似顔絵、カルピスゼリー、ダーツ、怖い話、じゃんけん大会、素麺流し、風鈴づくり、夏クイズ
令和6年8月	ゴビウス、綿あめ、エッグハント、プール、子ども企画、SNSクイズ、行灯づくり、夏祭り、スノーズレン、こだまカフェ、9マス鬼ごっこ、ダイソーへいってみよう、実験キット、交通安全クイズ、島根県警へ、餃子作り、音楽玉入れ、横田ワクワクプール、寒天あそび、じゃがいも料理、ドアップクイズ、なんじゃもんじゃ、体育館、夏野菜カレー、誕生日会、白濁天満宮、イントロクイズ、音当てクイズ、お掃除、紙粘土、フルーツポンチ、サーキット、利き○○、ペッパーライス
令和6年9月	鬼ごっこ、かくれんぼ、ハンターごっこ、ミニカップ麺、AEDがある場所調べ、大庭マップ、紙粘土工作、宝探し、神名火公園ピクニック、防災クイズ、非常食を食べよう、スイートポテト、壁面づくり、フルーツブッシュ、箱の中身は何でしょう、スノーズレン、絵葉書をかてみよう、絵葉書を投函しよう、ストロー飛行機、逆さ文字、月見団子、フルーツゼリー、めんこ、カードゲーム、バランスゲーム、靴紐結び、イントロクイズ、クレープ、ブンブンゴマ、お買い物

令和6年10月	フルーツバスケット、大庭広場、日向ぼっこ、PCゲーム、天狗の森デイキャンプ、SST、ハンターごっこ、スノーズレン、インスタグラム、学園祭に参加しよう、ホットケーキ作り、プランニング、駒、誕生日会、スリッパ飛ばし、豆掴み、カードゲーム、サーキット、大学芋、駄菓子購入体験、ハロウィン、
令和6年11月	油粘土、紅葉ドライブ、カラオケ、爆弾ゲーム、フルーツバスケット、マグカップケーキ、スノーゲーム、学園祭に行ってみよう、ワードウルフ、かくれんぼ、ハンターごっこ、靴紐結び、落ち葉でしており、つなひきバトル、洗車、ポッキー作り、匂いあて、ホットドッグ、発表会練習、朗読会、サーキット、お買い物、PCゲーム、発表会、ドッジボール、こたつ、ピザづくり体験、映画鑑賞
令和6年12月	スライムづくり、SST、リズム縄跳び、スノーズレン、ビーズストラップ、映画鑑賞、ドッジボール、爆弾ゲーム、クリスマス壁面、身体活動、ミスタードーナツについてみよう、漢字連想ゲーム、こたつのんびり、ツリーの飾りつけ、カードゲーム、紙コップ積み上げゲーム、つなひきバトル、クリスマスコンサート、チキンナゲット、カップケーキ、クリスマス会、誕生日会、年賀状作成&投函、ケーキ、豚汁、大掃除
令和7年1月	初詣、書初め、おしるこ、オリジナル雪合戦、カラオケ、バドミントン、フルーツ大福、イントロクイズ、お絵描きゲーム、目隠しかくれんぼ、知恵の輪、服畳ゲーム、ペーパーラフ、ゴム鉄砲、カードゲーム王選手権、サーキット、アイス、マジック覚えよう、PCゲーム、ボーリング、映画鑑賞、筋トレ、じゃがいも料理、太鼓の達人、クイズ大会、鬼ごっこ
令和7年2月	太鼓の達人、ドライブ、フルーツロール、エッグハント、ボールヒットゲーム、縄跳び検定、昼食づくり、誕生日会、ポンドアート、SST、チョコづくり、チョコフォンデュ、ドッジボール、ジェラート購入体験、大縄、バドミントンのあて、読書、福笑い、目隠しかくれんぼ、大山青年の家雪遊び、壁面制作、パワーアップ子ども塾
令和7年3月	ちらし寿司、PCゲーム、ひな祭り三食団子、マジック、発表会準備、鉄棒・跳び箱、洗濯もの干し競争、マルシェ参加、お茶会、花の苗購入、避難訓練、ドッジボール、ホワイトデー、ストロー工作、サバイバルゲーム、誕生日会、発表会、逃走中、〇〇つかみ、大庭広場、ゴミ拾い、イチゴ大福、感覚あそび、体育館遊び、春野菜カレー、大縄で遊ぼう、海とくらしの史料館、インスタグラム、お疲れ様会、カラオケ、利き〇〇ゲーム、カフェ巡り、春探し、卒業祝い、ボーリング

- (7) 小学校等との連携
 移行支援会議に出席
 相談支援員等による見学、モニタリング対応
 他事業所による施設見学対応
 他事業所との連携を図る会議 等

3. 健康管理の実施状況

- (1) 児童
 保護者様に、児童の健康状態を確認しながら支援に努めた。
 児童によっては利用中に血中酸素濃度を測定した。
 新型コロナウイルス感染症対策の為、利用開始前に体温を測定した。
- (2) 職員
 定期健康診断を環境保険公社にて実施
 法人規定による新型コロナウイルス感染拡大予防のための職員の行動指針等を基準に行動する事に努めた。

4. 施設管理

(1) 災害対策

- ① 避難訓練（年2回）：5月・12月に実施済み
- ② 通報訓練（1F事業所リアンシステムさんとの合同訓練）：令和5年12月24日実施済み
- ③ 防火設備保守点検（年1回）：令和6年12月24日実施済み
- ④ 施設安全点検（機器点検表により毎日実施）

(2) 施設内外のおもな備品・補修・整備（軽微なものを除く）

年月日	資産の種類	名称	取得価格
令和6年5月29日	器具及び備品	トランポリン	32,980円
令和6年5月30日	器具及び備品	ホワイトボード	18,990円
令和6年7月2日	器具及び備品	タイムレコーダー	98,500円
令和6年10月21日	器具及び備品	パーテーション	74,944円

5. 研修

(1) 職員の外部研修への参加状況

月日	名称	目的	受講者
令和6年10月9、16、23、24日	児童発達支援管理責任者実践研修	児童発達支援管理責任者の養成の為	田中

6. その他

(1) 事故報告

月日	内容	備考
令和6年6月11日	7歳児 右足底部裂傷	受診・対応済み 県への報告あり

(2) 利用者からの意見・苦情

意見・苦情	対応
机やソファ、棚等に乗る・飛び降りる事が多く、擦り傷等がある。わが子は危険意識が不十分で高い所に昇りたいタイプの為、十分に気を付けて欲しい。また、安心安全に過ごしてもらえる様に、環境調整してほしい。	[児童対応] 気になる事がある事や感覚的欲求がある事とを理解しているよと受容的思いを伝えつつも、ソファの上や机の上には登らない様にしていこうと伝え同意をいただく。代わりに昇っても良い組パイプやバランスボールの提供を行った。 [保護者] ご心配をおかけしたことを謝罪した上で、環境調整を中心とした今後の対応を申し伝え了解を頂いた。 [環境調整] 机の角にコーナーガードを設置しなおした。施設内備品の位置を調整した。ロッカー上は登る事を禁止した。登らないで欲しい箇所にはピクトグラムを設置。
お迎え時、父が行くと、玄関前に学習机が出ており、お便り帳が開いて置いてある。また、近くに筆箱や鉛筆、マスクが散乱してあ	[児童対応] 玄関口に対象児専用の買い物かごを設置し、帰りの会後に荷物をロッカーからカゴに移動する様にするこ

<p>った。子供は近くにおらず、室内にて遊んでおり、いつから放置してあるか分からない状態だった。お便り帳は学校との物であり、プライベートな内容も記述されている事がある為、充分に取り扱いを気を付けてほしい。また、鞆の中にあるものは基本的に学校で使用する物なので事業所内で使用しなくても良いのではないかと思います。</p>	<p>を伝え、荷物がひとまとめになる様にした。また、気品的に鞆の中身は取り出さないようにし、お便り帳は別の鞆に入れる事にした事を本児に伝えた。</p> <p>[保護者] 面談を設け、ご意見に対して謝罪をしたのち、今後どのように対応するか協議を行った。謝罪に対してご了承を頂いた。</p> <p>[環境調整] 玄関口に対象児専用のかごを設置した。事業所用の連絡帳は別の鞆で持ってきてもらう事とした。</p>
<p>活動名がカフェ巡りであったため、飲む活動であったと認識していたが、マクドナルドに行っており、軽食をとっていた。体格(体重)を気にしているので、昼食とのバランスを考えて、沢山食べない様に気を付けて欲しい。自分では気づきにくいので職員が配慮してほしい</p>	<p>[児童対応] 今後同様の活動があった際に、摂取する食べ物が調整できる様、対象児にも説明する予定。</p> <p>[保護者] 連絡帳や対面時に謝罪しご了承をいただく。都度保護者相談し、納得の出来るラインを見つけた上で活動に参加してもらう事とした。</p> <p>[環境調整] 職員会議にて議題に挙げ、今後同じことが起きない様に職員間共有を行った。</p>

第三章 なの花のぎ認定こども園拠点区分 なの花のぎ認定こども園サービス区分

1. 保育園の運営

(1) 定員 60名

(2) 年齢別入所児童数見込み(1次募集後の内定者数)

組名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
おひさま	乳児	3	3	3	6	9	12	12	12	12	12	12	12
ひだまり	1歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
そよかぜ	2歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
せせらぎ	3歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	13 <1>	13 <1>	13 <1>	13 <1>
はやて	4歳児	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
おおぞら	5歳児	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕	11 〔1〕
	計	62	62	62	65	68	71	71	71	72	72	72	72

うち新2号認定 < > うち1号認定 []

(3) 職員の採用

中途採用 3 名	
パート保育士	1 名
常勤栄養士	2 名

(4) 職員会議の開催状況

- ① 職員会議 月 2 回程度
- ② 未満児・以上児部会 月 1 回程度
- ③ 給食委員会 月 1 回程度

上記以外に、行事等必要に応じ臨時の職員会を招集

(5) 職員会議の開催状況

- ① 職員会議 月 2 回程度
- ② 事故防止委員会 月 1 回程度
- ③ 未満児・以上児部会 月 1 回程度
- ④ 給食委員会 月 1 回程度

上記以外に、行事等必要に応じ臨時の職員会を招集

2. 保育計画

(1) 保育の基本理念

子ども達の健やかな成長を願い、愛情と真心をこめて保育を行う。子どもたちの成長の喜びを家族の方や地域の皆さんと共有し夢を持つ子どもを育て、社会に貢献する。

(2) 基本方針

- 「情緒が安定し、健康で安全に過ごせる生活環境を用意する」
- 「家庭や地域社会との連携を密にし、家庭教育を補完する」
- 「本物体験を通し豊かな想像力や表現力を育てる」

(3) 保育目標

「いのちを輝かせ、生き生きと自己を表現し、自らの能力や可能性を発揮し、未来をきり開いていく子どもを育てる」を保育目標とする。

(4) 保育時間

午前 7 時 15 分～午後 7 時（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～7 時）

(5) 保育内容

- ① 乳児クラスは担当制を取り入れる。子どもの日々の記録を行ない基本的な生活習慣の確立や一人ひとりの成長や個々の発達を促す保育を実施した。
- ② 戸外での『砂遊び』『虫探し』など、自然とふれあう体験を通して熱中して遊ぶ力や感性を育てた。体験の中から生まれる活動を大切に、喜んで表現をする心を育んだ。
- ③ 花や野菜を植えたりすることで、生長の様子を観察したり愛着心が芽生えるようにした。
- ④ プール遊びやせっけんの泡遊び、色水遊び等を通して水の感触を味わい水遊びを楽しめるようにした。
- ⑤ 0 歳児からの描画・製作活動、絵本の読み聞かせを行った。
- ⑥ 3 歳児以上の年間指導計画に知育遊びを取り入れ、遊びの中でルールを身に付けたり集中力を養った。
- ⑦ 「笹巻作り・花もち作り」（5 歳児）「味噌づくり」（4 歳児）、を体験し食べ物大切さと日本古

来の食文化にふれるようにした。

- ⑧ 「安心」「安全」「おいしい」をテーマにした給食を実施した。育てた野菜を使いクッキングなどを通して『食』の大切さを伝えた。
 - ⑨ 給食及びおやつのお食時は、机と椅子を用い姿勢や食事マナーに留意した。
 - ⑩ 固定遊具、ボルタリング等を活用し運動能力向上や体力づくりに努めた。」
 - ⑪ 4歳児・5歳児の活動において、ダンス講師の指導のもと（隔週1回）体幹を整える運動と音楽を感じながらヒップホップダンスを行った。
 - ⑫ ストーリーテリングの手法を用いた「おはなしタムタムさん」を招き、5歳児に月1回のお話を聞く時間を設け、聞く力を高め想像性を育んだ。
- ※ 具体的な保育内容については、「保育課程」「年間指導計画」にもとづき、「月案」「週案」にまとめた。

(6) 外部講師

ダンス（基礎体幹作り）教室	門脇のぞみ先生	20回
おはなしタムタム（8月を除く）	本郷素子先生 梅田祥子先生	11回

(7) 特別保育事業

- ① 延長保育事業
- ② 一時預かり事業

(8) 主な行事予定

月	行事	備考
4	入園のつどい、保育参観	
5	親子バス遠足（4・5歳児）	
6	笹まきづくり（5歳児）、個別面談、歯科検診、内科検診	
7	プール開き、七夕の会、	
8	夏まつり（園児のみ）	
9	親子散歩遠足（0・1・2・3歳児）	
10	運動会	
11	造形あそび展	
12	卒園記念製作（5歳児園外保育）、クリスマス会、内科検診（2回目）	
1	お味噌汁パーティー（5歳児・5歳児保護者）	
2	発表会、味噌づくり体験（4歳児）	
3	お別れ会、卒園式、入園前説明会、内科検診（未受診対象）	
毎月	誕生会、お弁当の日（7・8・9月を除く）、避難訓練、ピカピカデー（掃除強化日）、ダンス教室、おはなしタムタム（8月を除く）	

3. 給食・食育

- ① 食物アレルギーのある子どもには、医師による生活管理指導表、保護者によるアレルギー除去食依頼書の提出して頂き、家庭と連絡を取り合いながら除去食で対応し、健康管理に努めた。
- ② 毎月「和食の日」を設定し、子どもたちが日本の味に親しめるようにした。
- ③ 毎月「カミカミデー」を設定し、よく噛んで食べる事の大切さを指導すると共に咀嚼力を鍛え

る献立作りをした。

- ④ 毎日給食の献立を展示し、実際に給食を見て頂くことで理解や関心を深めて頂けるようにした。
- ⑤ 「笹巻づくり」「味噌づくり」「花もちづくり」を通じて、日本古来の食文化に興味を持てるようにした。
- ⑥ 「夏まつり」「お別れ会」は、おやつ作りの過程が分かるように環境を設定し、出来上がりを楽しみに五感で味わうおやつ提供を行った（以上児）
- ⑦ 2階建ての環境に適した袋栽培やバケツ栽培、プランター栽培により、野菜などを育てることを身近に感じられるようにした。また、なの花保育園との連携を図り、大庭の市民農園でサツマイモの苗植えや収穫の体験をした。植物の生長観察、栽培から収穫までの過程を知ること、それらの野菜を用いた「クッキング」を行うことにより、生育や収穫の体験が『食べる』喜びへと一貫した食の指導となるよう努めた。

(1) 乳児

家庭での離乳食の進行状況を聞き取り、食材のチェック表を基に離乳食の進め方を伝えた。栄養士と連携し中期2回食の段階から行き、アレルギーの有無や咀嚼嚥下に留意しながら進めた。

(2) 1～2歳児

完全給食に加え、9時と15時におやつを提供した。

(3) 3歳児

完全給食と15時におやつを提供した。

(4) 4～5歳児

完全給食と15時におやつを提供した。子ども達が栽培した野菜をクラスで調理し、生育と結びつく食育環境を整えると共に調理工程を知ったり、包丁を使ってみたりする活動を行った。

(5) 延長保育児を対象におやつを提供した。

4. 健康管理

(1) 児童

① 小児科

年2回、保育所嘱託医（嘉戸小児科医院）による検診を実施した。6月、12月で検診出来なかった子どもは3月に再度実施した。

② 歯科

6月に保育所嘱託医（浜田歯科医院）による検診を実施した。検診できなかった子どもは、個別に予約し嘱託医にて検診した。

③ 各種検査

6月に検尿検査を実施(3歳児以上)した。

(2) 職員

① 定期健康診断

島根県環境保健公社にて、全職員を対象に健康診断を実施した。(法令通り)

② 検便

乳児室に関わる職員及び調理員は毎月「赤痢菌、サルモネラ菌、O-157」の検査を実施。ま

た一般職員に関しては、年4回同様の検査を実施した。

5. 施設管理

- (1) 園舎内外のおもな備品・補修・整備（軽微なものを除く）
- (2) 毎月1回、園舎内外の設備や遊具などの点検を実施。
- (3) 災害・防犯対策
 - ① 1) 避難訓練（月1回）
2) 広域非難所避難訓練（乃木小）、緊急連絡メール一斉送信訓練
3) 不審者対応訓練
 - ② 消防署通報訓練（年1回）
 - ③ 防火設備保守点検（年2回）
 - ④ 消火訓練（月1回）
 - ⑤ 救命救急講習（年1回）
 - ⑥ 交通安全教室（5歳児）

6. 地域との交流

園周辺のお宅、公民館、乃木小学校へ園だより配布と近況報告を行った
園の見学や開放を行い、地域に開かれた施設となるよう心掛けた
乃木小学校との交流（保育見学や学校見学等）により、就学に関する連携を図った

7. 研修他

- (1) 外部研修

研修名	時期	対象者
特熱支援コーディネーター研修（説明会）	4月23日	上坂
こどもまんなかビジョンが目指すもの	5月16日	権代
プール安全管理研修	5月28日	山本
保育士等キャリアアップ研修（乳児保育）	5月15日～ 6月28日	松下
保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援）	5月15日～ 6月28日	勝部
《幼保認等職員スキルアップ研修》子ども主体の教育・保育	5月30日	松浦
《幼保認等職員スキルアップ研修》口腔機能のみかた	6月13日	浅野
《幼保認等職員安全管理研修》子どもの人権研修	6月25日	勝部
《幼保認等職員安全管理研修》メンタルヘルス	7月24日	松下
《保幼少連携管理者研修》	7月25日	権代
《幼保認等職員スキルアップ研修》絵本を通じた学級経営	8月2日	原
エコ主催研修「かしこい体づくり」	8月7日	松浦
就学前人権研修	8月27日	松浦
《幼保認等職員スキルアップ研修》こどもの運動遊び	8月27日	原
保育士等キャリアアップ研修（幼児教育）	9月2～4日	秦
特別支援教育コーディネーター研修	9月5日	上坂
《幼保認等職員スキルアップ研修》幼児理解	9月10日	松浦
保育士等キャリアアップ研修（障がい児保育）	9月24～26日	勝部

エコ主催研修「特別な配慮を要する幼児とその親への支援」	11月7日	磯田
《幼保認等職員キャリア研修》幼児教育について	11月26日	山本
保育士等キャリアアップ研修（マネジメント）	1月14日～ 2月28日	岸本
《幼保認等職員安全管理研修》子どもの弱視・・・目の病気	12月4日	秦
《幼保認等職員安全管理研修》小児感染症	12月12日	磯田
保育士等キャリアアップ研修（食育・アレルギー）	1月14日～ 2月28日	松下・岸本
不適切保育防止	2月24日	山本
保育士等キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策）	10月29～31日	磯田
《幼保認等職員安全管理研修》小児救急	11月29日	浅野
幼小連携・接続研修	1月16日	松浦
言葉かけを学ぶ研修	2月7日	勝部
人権擁護研修	2月13日	鎌田

(2) 施設内研修

研修名	時期	対象者
救命救急講習	5月	全職員
プール安全管理研修	6月	全職員
保育訪問指導（子育て政策課）	6月	原、各リーダー
こどもまんなかビジョン研修	7～8月	全職員
人権研修	9月	全職員
給食訪問指導	11月	栄養士・調理師他
避難・消火訓練指導（松江南消防署）	11月	全職員
不審者対応訓練	12月	全職員

8. 福祉サービスの質の向上のための措置等

保育所として自らのその提供する保育の質の評価を行い、質の改善を図る

- (1) 保護者向けアンケート調査を2月に実施する。
- (2) 保育職員向けアンケート調査を2月に実施。

9. その他

(1) 実習生・ボランティア受け入れ実績等

① 実習

派遣元／	日時／期間	受入人数
島根県立大学保育教育部	令和6年8月19日～8月29日	2名
島根県立大学短期大学部	令和6年9月2日～9月12日	2名
島根県立大学短期大学	令和6年10月21日～10月31日	1名

② ボランティア

派遣元／	日時／期間	受入人数
島根県立大学	令和6年9月19日	1名
島根県立大学	令和6年9月26日	2名

島根県立大学	令和6年6月28日	1名
島根県立大学	令和6年7月3日	2名
島根県立大学	令和6年7月5日	1名
島根県立大学	令和6年7月10日	2名
島根県立大学	令和6年7月12日	1名
島根県立大学	令和6年7月17日	1名
島根県立大学	令和6年7月19日	1名
島根県立大学	令和6年7月24日	1名
島根県立大学	令和6年7月26日	1名
島根県立大学	令和6年8月13日	1名
島根県立大学	令和6年8月15日	1名
島根県立大学	令和6年8月16日	1名

③ 各種協力

派遣元／	日時／期間	内容
特に無し		

(2) 怪我・事故報告

(3) 月日	内容	備考
令和6年10月1日	夕方お迎え前の自由遊び中、折り紙遊びにハサミを使用し指を切る。止血中、保護者迎え。謝罪及び状況説明。 帰宅後も出血が見られたことから、受診される。 整形外科受診時は、出血無し。裂傷箇所にも異常は見られないとの診断。受診後、保護者よりその旨ご連絡いただく。	受診・対応済み

(3) 意見・苦情報告

月日	内容	対応
令和7年1月10日	【登園時】 「夕べ、傷が痛いと言ったので、病院へつれて行こうかと思ったが、今朝は言わないので、様子を見てほしい」「妻から先生が見ていなか	【9日の状況】 鬼ごっこ中に前方を見ず走っていた年長男児と、前方を見ず走っていた本児がすれ違いざまにぶつかり、本児が顔面から転んだ事によるメガネ破損及び、眼窩の外側に小さい裂傷が生じる。現場で見守っていた保育者が、母に電話連絡し、謝罪および状況説明をする。その後も痛み訴えなく通常通り生活した。 再度お詫びし、前日の状況（職員の見守りの下であったことを含め）、ケガの経緯を再度伝える。園としては受診していただくと安心ですとお伝え

<p>同日 10 時頃</p>	<p>ったと聞いたが、どういうことだ」等、不機嫌な様子（父）。</p> <p>【面談】</p> <p>▶壊れたメガネの修理代金 「園で壊れたので、園で負担してほしい」</p> <p>▶これまでの対応について 2回とも、解決までに時間がかかった マニュアル(子ども間でのトラブルでメガネが壊れた場合の修理代金は双方が半分ずつ負担する〇〇の場合は全額□□が負担する等々)を作してほしいと言ったが作っていない</p> <p>▶ぶつかった相手の保護者に伝えてほしい。状況も良くわからない。大きい子どもが小さい子どもとぶつかって、小さい子どもが怪我をしたのならば、自分がその立場であったら誤るが、その親はどう思っているのか。園は、伝えたのか。</p> <p>▶当日の電話の内容について 目の周りに小さい傷ができたが心配ないと言われたが、周りのことなので「見に来てほしい」と言ってほしかった</p>	<p>したが、医者に行く気はないと、即答 お話しを伺いたい旨伝え、時間を設ける。</p> <p>・代金等に関して、理事長と相談の上、お返事することを約束する</p> <p>・マニュアル作成については、状況が異なる中で、修理代・代替品の購入を双方が折半することを定めることは難しいことをご説明する</p> <p>・相手方の保護者様には、お伝え済みであることを伝えた</p> <p>・状況について、再度当該保育者が、時系列で当日の状況を説明した</p> <p>・今後は電話連絡とおがスマでの写真送信することを伝えた</p> <p>・理事長の見解を伺い、園で支払うこととする。 保護者へ電話連絡 (父は留守電の伝言、母は直接電話でお伝えする)</p>
<p>令和7年1月14日</p>	<p>▶理事長へ電話される（父） 「一連のことを知っているのか」 「園長から、今日電話があった」</p>	<p>理事長対応</p> <p>後日 領収書をお持ちいただき支払し、ご納得いただいた。</p>

〈これまでの経緯〉

1回目の破損は、他児が本児のメガネを取り外し投げたことによりレンズに傷が生じる。

他児の保護者が全額弁償されることで解決していたが、2日後、当該保護者が折半を申し出られたことにより、互いの意が合わず長引く。当該保護者は、「保育者が制止できなかったこと」を理由とされ、園が支払うべきと申し出される。理事長と協議の上、園が支払うこととし、双方の保護者に伝える。(当該保護者からの領収書提出、2か月後)

2回目の破損は、他児が衣服収納用の袋を振り回したところ、本児のメガネに引っ掛かり破損。当日の迎え時、双方の保護者に伝える。迎えが早い他児の母は、謝罪の為に当該保護者が迎えに来られる時刻に来られ謝罪と弁償の話をされ解決。しかし、当該保護者より他児の母に電話され「父が話を聞くと、最初は自分の子どもも袋を振り回していたことが分かったので、折半にしたい。そもそも、園が保険に入っていればこんなことにならなかった。マニュアルを作って『この場合は、保護者が持つ』とか決めたら良いのに…」等々、言われたことにより他児の母が困惑される。翌日、他児の母の不安な様子に気づき、声を掛ける。前夜の電話内容(上記)を伺う。他児の母は、全額支払いすることで本件を治めたかったとお話された。園が間に入ることをお約束し、当該保護者から領収書を預かり次第、半分の金額をお伝えすることとした。預かり書を作成し、双方のやり取りを代行する。

遊学館なの花のぎサービス区分

1. 放課後児童クラブの運営

- (1) 定員 40名
- (2) 年齢別入所児童数

学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
2	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10	10
3	11	11	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10
4	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
計	41	41	41	40	40	38	37	37	37	37	37	37

(3) 職員の異動等

- ① 途中採用 3名 (アルバイト3名)
- ② 途中異動 1名 (アルバイト1名 遊学館なの花へ)
- ③ 途中退職 2名 (非常勤1名、アルバイト1名)

- (4) 障がいを持つ児童の受入れ
職員 1 名を加配

2. 支援の実施状況

- (1) 支援の基本理念
「一人一人の子どもを心から愛し、大切に育てる」
- (2) 基本方針
- ① 「情緒が安定し、健康で安全に過ごせる生活環境を用意する」
 - ② 「家庭や地域社会との連携を密にし、家庭教育を補完する」
 - ③ 「本物体験を通し豊かな創造力や表現力を育てる」
- (3) 支援目標
「よく遊び、よく学ぶ」を保育目標とし、『目指すこども像』を以下のとおりとした
- ① 自学自習できる子
 - ② 何事にも進んで参加できる子
 - ③ 思いやりのある子
- (4) 支援時間
- ① 放課後 ～午後 7 時 00 分（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～7 時 00 分）
 - ② 午前 8 時 00 分～午後 7 時 00 分（平日のみ延長保育時間午後 6 時 15 分～7 時 00 分）
- (5) 支援内容
- ① 運動、絵画・造形表現を取り入れながら支援のねらいをたてた。
 - ② 平常の宿題や課題を児童クラブにいる時間に終わらせるよう努めた。
 - ③ 長期休業の学校からの課題や自由研究を、児童クラブでフォローした。
 - ④ ラキューや海外のボードゲームなどを取り入れ、家庭にはない遊びを提供した。
 - ⑤ 1、2 年生については支援員が小学校まで迎えに行き、児童クラブへの移動を支援した。
 - ⑥ 適宜換気を行い、うがい、手洗い、消毒をする、マスクを着用するなど感染症対策を行った。
- (6) 課外活動

月日	内容
令和 6 年 7 月 22 日	盆提灯作り
令和 6 年 7 月 26 日	1 年 紙すき体験（安部榮四郎記念館）
令和 6 年 8 月 1 日	バス遠足（奥大山ブナの森工場、ブルーベリー狩り）
令和 6 年 8 月 16 日	2 年 紙すき（安部榮四郎記念館）
令和 6 年 8 月 20 日	第 9 回松江民設児童クラブスポーツ大会
令和 6 年 8 月 28 日	3 年以上 カヌー体験（秋鹿なぎさ公園）
令和 6 年 8 月 30 日	クラブ夏祭り
適時	乃木小学校校庭で遊ぶ うぐいす公園で遊ぶ

- (7) 外部講師
なし

- (8) 小学校等との連携

内容	名称
令和 7 年 3 月 11 日	移行支援会議

3. 給食・食育の実施状況

- ① 給食（長期休業中のみ）を提供した。また砂糖はてんさい糖を使用するなど調味料にもこだわった。
- ② おやつ等を児童が作ることで、調理する楽しみも学習した。

9. 健康管理の実施状況

- (1) 児童
保護者や学校に、児童の健康状態を確認しながら支援に努めた。
- (2) 職員
定期健康診断を環境保険公社にて、健康診断を実施した。

10. 施設管理

- (1) 災害対策
 - ⑤ 避難訓練（年2回）
 - ⑥ 通報訓練（年1回）
 - ⑦ 防火設備保守点検（年2回）
 - ⑧ 施設安全点検（月1回）
- (2) 園舎内外のおもな備品・補修・整備（軽微なものを除く）
特になし

11. 研修

- (1) 職員の外部研修への参加状況

月日	名称	目的	受講者
令和6年10月29日	安全管理研修	初期消火・通報の仕方を学ぶ 施設やげこうじの 防犯対策を学ぶ	山宮
令和6年2月19日	実践に学ぶ児童クラブ、子ども教室の取組紹介	実践紹介を通じて各クラブの取組を充実させる	山宮

12. 松江民設児童クラブ連絡協議会への参加

- (1) 目的
松江市に所在する民設児童クラブが、放課後児童の在り方に関して互いに連絡し問題点解決のための協議を行う
- (2) 会議・事業

月日	内容
令和6年5月23日	松江民設児童クラブ連絡協議会 スポーツ大会に関する協議
令和6年6月6日	第9回スポフェス運営協議会
令和6年6月19日	第9回スポフェス競技委員会
令和6年6月27日	第9回スポフェス最終打ち合わせ
令和6年8月20日	第9回スポフェス（松江市総合体育館）

13. その他

- (1) 事故報告
特になし

- (2) 利用者からの意見・苦情
特になし

第四章 ハピリなの花拠点区分

1. ハピリなの花の運営

・多機能型事業（児童発達支援・放課後等デイサービス）の運営

(1) 定員 10名（児童発達支援と放課後等デイサービスを合わせて）

(2) 月別利用総数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児 発	(人) 契約数	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	77
	(回) 利用数	30	34	29	30	28	18	29	26	22	28	22	25	321
放 デ イ	(人) 契約数	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	164
	(回) 利用数	174	174	163	176	138	155	183	162	139	135	131	150	1880
2 事 業	(人) 契約数	21	21	21	21	21	20	20	20	19	19	19	19	241
	(回) 利用数	204	208	192	206	166	173	212	188	161	163	153	175	2201
開所日数		21	21	20	22	18	19	22	20	20	19	18	20	240
稼働率 (%)		97	99	96	94	92	91	96	94	81	86	85	88	92 (平均)

※解約者は年間を通して3名（うち2名は就学にもなって児発を卒業）
新規契約はなし。

(3) 職員の異動等

- ① 開始時採用 1名（常勤1名）
- ② 途中採用 0名
- ③ 途中退職 3名（パート1名）
- ④ 退職者 2名（パート2名）
- ⑤ 産休・育休 0名
- ⑥ 雇用形態変更 0名

(4) 職員会議の開催状況

職員会議 月2回（活動ミーティング、全体ミーティング）

虐待防止・権利擁護研修と身体拘束適正化検討委員会
 (原則3ヶ月に1回実施、その他外部研修の参加と伝達講習を実施)
 上記以外に会議等の報告を都度行う

2. 支援の実施状況

(1) 支援の基本理念

子どもたちの健やかな成長を願い、愛情と真心をこめて支援を行う。
 子どもたちの成長の喜びを家族の方や地域の皆さんと共有し、未来を描けるような支援を行う。

(2) 基本方針

- ① 障がい児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるように身体及び精神の状況、並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。
- ② 地域及び家庭と結び付きを重視し、保護者の所在する市町村、その他の指定通所支援事業者、指定障がい福祉サービス事業者、その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供するものとの密接な連携に努める。
- ③ 前二項のほか、児童福祉法（昭和22年法律第164号）及び島根県児童福祉法に基づく指定通所支援の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例（平成24年島根県条例第81号）に定める内容のほか関係法令等を遵守し、指定放課後等デイサービスを実施する。

(3) 支援目標

自己を表現しながら、自らの能力や可能性を発揮し、未来を切り開いていくことができるような支援を目標とする。

(4) 支援時間

<児童発達支援>

- ① 9時30分 ~ 16時30分

<放課後等デイサービス>

- ① 放課後（14時～）～ 18時00分（平日は延長対応無し）
- ② 9時00分 ~ 17時00分（学校休業日 延長17時00分～18時00分）

(5) 支援内容

- ① 施設環境を整え、身辺自立を目指した支援を行った。
- ② 多種多様な作業活動を企画、提案し、様々な体験と学びの機会を提供した。
- ③ 児童の言葉に耳を傾け、児童同士でのやり取りが成立しやすくなるように支援を行った。
- ④ 周辺の公共施設を活用し、季節の移り変わりを体験したり、文化に触れたりした。
- ⑤ 学校休業日にはイベント等にも参加し地域との交流を行うことができた。

(6) 療育活動

	運動	遊戯	工作	音楽	調理	散歩	その他
4月	風船バレー リレー うちわビンボン	エッグハント ツイスターゲーム まちづくり	ブラバン ぷっくりペイント 看板作り	体操 音楽サーキット	おにぎり チーズホットク パフェ	風土記の丘 お散歩ビンゴ	誕生会
5月	かりものリレー ドッジビー みんなでゴルフ	ジェスチャーゲーム 宝さがし	コースター作り 吊るし飾り作り こいのぼり作り	太鼓の達人 何の音でしょう	ジュース作り フルーチェ	大庭広場 運動公園	31お出掛け おやつのお買い物
6月	リレー	フルーツブッシュ	コースター作り	イントロかるた	パフェ	ダイソー	菜園

	いろんな鬼ごっこ スポーツチャレンジ	まちづくり	こいのぼり工作 ぶつくりペイント	音楽玉入れ	夏空ゼリー チョコマシュマ ロトースト	風土記の丘 大庭広場	
7月	王様ドッジ スポーツチャレンジ	巨大ミッケ まちづくり	壁面作り 吊るし飾り作り ペーパークラフト	イントロクイズ いすとりゲーム 盆踊り	餃子ピザ かき氷	ブラバホール 原子力館	お疲れ様会 安全教室 誕生会
8月	9マス鬼ごっこ アスレチックコース	まちづくり 水遊び	行灯作り 紙粘土 木の端材で工作	カラオケ イントロかるた	ホットケーキ カレーライス そうめん	サーティーワン セブンイレブン	夏祭り 誕生会 ジュース屋さん
9月	鬼ごっこ ツイスター	エッグハント 私は誰でしょう	プラバン 空気砲工作 スライム	音楽玉入れ 何の音でしょう 椅子取りゲーム	パフェ わたあめ	買い物 大庭広場	園芸
10月	ボールあてドッジ サーキットコース	タイピングゲーム ジェンガ	竹ぼっくり 壁面作り 走るおもちゃ作り	手話で歌おう 同じ音を探そう	秋のゼリー お好み焼き 餃子ピザ	くりぬきアート 水の生き物とり ファミマ	ハロウィン 誕生会
11月	みんなでゴルフ リズム縄跳び ボールあてドッジ	王様ドッジボール	スライム作り 吊るし飾り作り 壁面作り	ハンドベル 太鼓の達人	ラムネ クッキー 焼き芋	いきいきプラザ 木のみ拾い 公園	誕生会
12月	スポーツチャレンジ 風船遊び 36マスポッチャ	ひっぱり輪投げ まちづくり	センサーボトル クリスマスリース	ダンス 太鼓の達人	ベビークラス 年越しうどん	体育館 まち探検	大掃除 クリスマス 誕生会
1月	ドッジボール スポーツチャレンジ 大縄	ひっぱり輪投げ 人生ゲーム	メンコ 新聞ロケット ストローおもちゃ	太鼓の達人 リズム縄跳び	餃子ピザ スイーツ トースト	たい焼き屋さん まち探検	習字 誕生会
2月	スポーツチャレンジ 節分玉なげ	絵しりとり ツイスター 形あつめゲーム	吊るし飾り作り アイロンビーズ 壁面作り	太鼓の達人 ハンドベル	コンソメスープ スイーツ	金魚焼き屋さん 校庭遊び	
3月	スポーツチャレンジ サーキット ボーリング	サバイバルゲーム ツイスター あやとり	メンコ アイロンビーズ 壁面作り	いすとりゲーム ハンドベル 太鼓の達人	ひな祭りおやつ トースト そばめし	おさんぼ いきいきプラザ 高山登山	学童クラブ 1年お疲れ様会 お弁当買い物

(7) 小学校等との連携

移行支援会議に出席
 相談支援員等による見学、モニタリング対応
 他事業所による施設見学対応
 他事業所との連携を図る会議 等

3. 健康管理の実施状況

(1) 児童

基本的な健康観察（検温など）と併せて、連絡帳や口頭での情報交換で児童の健康状態把握と共有に努めた。

児童の医療的特性や運動強度に応じて利用中の血中酸素濃度を測定した。

新型コロナウイルス感染症対策の為、手洗い、手指消毒、マスクの着用を可能な範囲で実施。

(2) 職員

定期健康診断を環境保険公社にて実施

法人規定による新型コロナウイルス感染拡大予防のための職員の行動指針等を基準に行動する事に努めた。

7. 施設管理

- (1) 災害対策
 - ① 避難訓練（年2回）：6月・12月に実施済み
 - ② 通報訓練：未実施
 - ③ 防火設備保守点検：未実施
- (2) 施設内外のおもな備品・補修・整備（軽微なものを除く）

年月日	資産の種類	名称	取得価格
特に無し			

8. 研修

- (1) 職員の外部研修への参加状況

月	日	研修名（研修内容）	目的	受講者
1	29	人権・権利擁護研修	療育知識と技術の向上	村上

9. その他

- (1) 事故報告（0件）
- (2) 利用者からの意見・苦情

意見・苦情	対応
<p>母親から連絡帳を通じて以下のことについて報告を受けた。</p> <p>「宿題をしていたところ、同じ部屋で他の児童が遊んでいたベイブレードの音がうるさくて気分が悪くなったと、帰宅してから本人が教えてくれた。できれば、ベイブレードで遊ぶ部屋とは別の部屋にしてほしい」と。</p>	<p>利用児には利用中に謝罪し、母親には送迎時に謝罪した。今後は、大きな音がする遊びは部屋を分けるなど、できる限りの配慮をすることをお伝えした。</p>

以上

以上